

皆野長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日 第1・第3木曜日 12:30~13:30 第2・第4木曜日 18:30~19:30
- ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
- ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
- ◇点 鐘 山田 利明会長
- ◇ソング 奉仕の理想



世界への
プレゼントになろう

第1347回例会 平成28年1月21日(木)

会長の時間 山田 利明

皆さん、こんにちは。雪が降って大変ですが、今毎年干支の話の小菅さんにして頂いていたのですが、今年は私がするという事で、頭の中がそちらでいっぱいですので会長の時間は干支の話という事にしたいと思います。

幹事報告 宮前 英雄



1. 地区事務所より
 - ①インターアクトクラブ次期指導者講習会開催について
 - ②交通安全幟旗について
 - ③ソウル国際大会について
2. バギオ基金よりバギオだより

干支の話

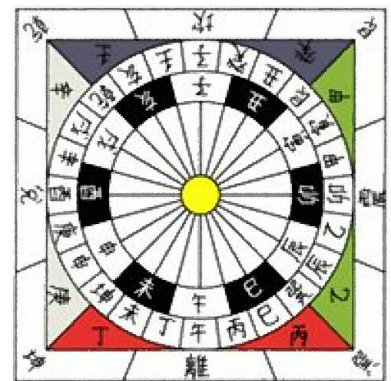


山田 利明会長

干支の話という事です。今年 は申年ですが、その仕組みを最初にお話します。十二支はどうして12かという事ですが、まず月が1年に12回出るので12に分けたという話があります。正確には12ではないのですが、昔の人は12ヶ月過ぎると1年と考え、そうすると月の出る位置が違って来るので季節、時間を読む事が出来ました。子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥で12ですが、月が出る順番でもあるし、植物が育つ順番でもあります。子は子供が宿るとい事ですか。丑でちょっと作物が出て紐みたいな物です。寅で葉が2枚出て最後に亥になると種が中になると。今年申は成長仕切った、人間が手を伸ばした格好のようです。木星は太歳と言って縁起の良い星です。縁起のいい星は太陽の周りを12年掛けて回ります。月も12回出るし、木星も毎年見える位置が違って12という説がありま

す。月が主な考え方かなと思います。公転周期は12年です。次に甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の10干があります。手の指が

10本あったので10に分けたという説があります。この組み合わせ還暦が出来ています。甲も種が出来た状態で乙でちょっと出てきていると。丙で2枚出て、大きくなって己ででどんどん繁って、庚



で種が宿ると。そしてそれから発芽するといったような植物の変化の事も言っているようです。星で言うと土星が30年で地球の周りを一周します。10の倍数なので10という事もあり、指の本数の10もあって10の数え方と12の数え方があると。甲は「きのえ」と読みます。乙は「きのと」と読みます。干支を「えと」と読みますが、十干と十二支を基本に考えます。60年で1回まわってきますが、年回りも関係するし、時間も空間も支配するという二十四節気があります。北は子から始まって30度ずつで丑、寅、卯というように12に分けます。子は夜も表す北です。午の方向は南です。時間も午の刻は午後零時、子が深夜零時、卯が朝の6時、西に来て火が沈むという方位を言っています。十干も方位に当てはめると、東から物事は始まるので甲は東です。丙、丁ときて、戊、己は方位で言うと中央です。宮です。戊、己は24方位に入って来ません。庚、辛は西の方向。壬、癸は子供を宿す方向で発芽すると。これで20方位です。それで丑寅の方向の艮、反対が未申の方向の坤で、裏鬼門です。巽の方角はいい方向です。反対の乾の方角は年寄りにいい方向です。これで24方位です。季節も分ける事が出来ます。よく言われる「草木も眠る丑三つ時」ですが、丑の刻は午前1時から3時でこれを4つに分けた3つ目で午前2時半頃になります。それで深夜を表す言葉になっています。その横が表鬼門で北風が吹いて身体に良くないという事で、ここをふさいで風を入れない事が健康に注意する秘訣です。この反対側は裏鬼門で

す。暑くて仕方がないという事で、あまりいい方向ではありません。北は水を表します。星で言うと水星です。東は青で木星です。南は火星です。西は金星です。土星がないのですが、土星は真ん中が土星です。私の例を言いますと、庚の虎で、1950年生まれです。3を引いて1947、これを10で割って7が残ります。十干で7番目は庚になります。これを12で割ると余りが3です。十二支で3番目は寅です。

4	9	2
3	5	7
8	1	6

60年に1度同じ位置に戻ってきます。星の位置も木星も土星も同じ位置にくるので還暦と言います。九星占術はこの表のように縦横斜めを足して15になる数字の組合せは1通りしかありません。魔方陣と言います。これを数字通りに線をつないでいくと星のような形になると思います。これで九星占術と言います。方位と同じで一白水星、二黒土星、三碧木星、四緑木星、五黄土星、六白金星、七赤金星、八白土星、九紫火星となっています。この九星占術を24方位に当てはめると9の倍数と12の倍数と10の倍数の最小公倍数は180になります。180年も6の倍数であり、12の倍数でもあります。私は五黄土星と庚の寅は180年に1回しかきません。だから人間の寿命は180年ではないかと言われています。不思議な原理になります。

今年丙の申年です。2016年を3引いて10で割ると3余ります。十干の3番目は丙です。計算では簡単に出ます。これを12で割ると9余るので申年です。方位はちょっと表鬼門よりちょっと上です。少し疲れている所です。あとは庚なので赤々と燃えている所です。燃え尽きて伸びていると。猿は手を伸ばして何かにぶら下がっている状態です。限界だと。昨年までやりきったので、少し注意して手を緩めて休めばいいのではないかと思います。経済はと言うと、今年は伸びきった状態なので、見極めてまだまだ頑張ろうと思わずに周りを見回して落ち着いてみると。それが庚の申年ではないかと。60年に1回は庚の申年はきますが、九星占術を含めると180年に1度しかこないという事ですので、同じ年はありません。たとえば干支はいろいろな所に名前が付けられています。甲子園は1924年に出来ました。3引いて1921で10で割ると1余ります。十干で甲です。これを12で割ると割り切れません。だから子になります。甲子の年に出来たという事で甲子園となります。3を引くという事ですが、西暦は後から出来たものですから、多分北極星が天の川に直行する日に決めたからだと思います。そこで西暦で計算するとかこういう計算になるという事だと思います。遊牧民族が星を見て時間とかいろいろな事を決めていたのが始まりで、中国に渡って日本に伝わったという事になります。運のような気もしますし、そうでもないような気もします。星の位置に影響されます。月が近づいてくると海の水が上がって、引力が増すので出産が多いと。私ごとですが、本当に良い年は庚の寅年です。なぜかと言うと

虎は百獣の王。庚は金で、金の虎という事らしいです。60に1回しかきません。他の寅年もあります。5つの寅年があります。おまけに私は五黄土星なんです。中央に位置しているのでこの方向も暗剣殺で刺される方位がないので、結構いい年に生まれていると思います。方向としては乾の方向は完成して煌々と輝いて白くなっているようなという事です。老人の部屋をそこにすると良いという事です。巽の方向は子供部屋にすると良い子に育つと。丙の方向は暑くて仕方ないので、床の間付きの部屋を作ったりして西は塞いでというようにすると縁起の良い家が出来ると。艮の方向は冬の土用と言います。寒い風に当たると健康に良くないので、玄關を作るなどという事になります。今は電気で温められるので凍る事はないのですが、昔は凍ったので、この方向にトイレとかを作ると凍って生活が出来なくなったと。だからこの方向に作ってはいけないという事だったようです。トイレは南に作っても駄目です。今は水洗なので大丈夫ですが、暑くて虫が湧いて病気になるという事でした。季節は二十四節気に分けられています。数字で言うと、9、12、10は神秘的な数字です。

出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
12	0	7	1	66.7%

2016-17年度RI会長テーマ



人類に奉仕するロータリー